

あなたのマンション管理を応援します

東京都マンション管理メールマガジン

既存マンションでもHTTの推進を

こんにちは、東京都マンション課です。都では、電力のHTT（Ⓜ減らす・Ⓜ創る・Ⓜ蓄める）の取組を進めておりますが、今回は再生可能エネルギーの利用拡大（Ⓜ創る・蓄める）に関する取組と、耐震化についてお伝えします。

マンションの環境性能サポートの情報に関するホームページは [こちら](#)。

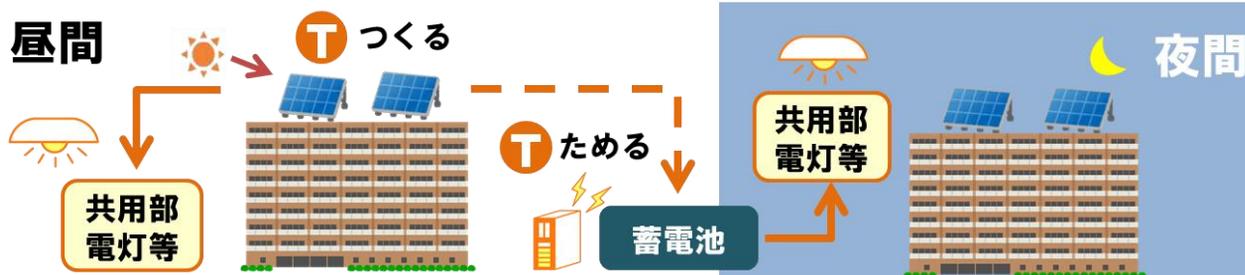


マンションでの太陽光発電と蓄電池設置を検討しませんか

都では令和7年4月以降、大手ハウスメーカー等が供給する新築住宅等への太陽光発電設備の設置、断熱・省エネ性能の確保等を義務付ける制度を創設するなど、温室効果ガス削減の取組を進めています。

太陽光発電設備、というと、戸建て住宅をイメージしがちですが、マンションでは、昼間つくった電力をためて、夜、共用部分の電灯等に使用することにより、共用部分の電気をまかなうなどの導入プランがあります。

設置のための補助金もあり、モデルケースでは初期費用を約8年で回収できるという試算もあります。環境のため、管理費節約のため、是非検討してみませんか。



※電灯等：照明、コンセント、空調等

旧耐震基準マンションは 地震に備えて耐震化を

2月6日にトルコ南東部の地震では、マグニチュード (M) 7.8の地震が発生し、多くの建物が倒壊しました。都内でも、M7クラスの首都直下地震が、今後30年以内発生する確率は70%とされています。

1981年以前の古い耐震基準で建てられた耐震性が不十分なマンションの場合、今回のような大きな揺れに対して被害が出るおそれがあります。都では旧耐震基準マンションの耐震化を支援しています。

令和5年度からは、危険性が高いピロティ階の改修等の支援を開始する予定です。



2016年熊本地震
マンションの崩壊被害

都内耐震改修事例
玉川サンケイハウス



耐震診断・改修のご相談は 東京都耐震化総合相談窓口

耐震診断や耐震改修の進め方、合意形成の方法等、耐震診断や耐震改修の依頼先等、専門家が無料でご相談に応じます。

☎03-5989-1470

(公財) 東京都防災・建築まちづくりセンター
相談日 月～金曜日(祝祭日除く)
受付時間 午前9時から午後5時まで
水曜日は午後7時まで
(受付は午後6時まで)

耐震診断・改修の都の支援情報は マンションポータルサイト

都が区市と連携して実施している耐震診断、耐震改修等への助成制度、専門家の無料派遣、税制・融資制度や成功事例の紹介等をして
います。 [こちら](#)

